



市長と おしゃべり しませんか?

今回は**市民防災団体連合会**の
皆さんと、お話ししてきました。

テーマ

市民防災活動の推進

住民による防災活動は、災害時の被害を最小限に食い止める上で最も有効です。今回は、地域で自ら防災活動に取り組む方と活発なやり取りが行われました。

■日時／6月2日(土)午後1時～2時30分
■会場／市長公館 ■参加総数／約65人

このページについてのお問い合わせは、市民の声を聞く課☎211-2042へ。
内容は、市長のホームページ
www.city.sapporo.jp/city/mayorからもご覧いただけます。

災害図上訓練への支援を

宮の森中央町内会 府録 弘幸さん

災害時の対応策を考えるため、地図上で町内の危険箇所を把握する災害図上訓練に取り組みたいと考えています。市からのご支援をお願いします。



地域の世帯情報を調べるには

南麻生町内会 山本 茂子さん

もしものときのため、地域内の障がい者や高齢者の情報を調べようと思いましたが、個人情報保護法のため、行き詰まってしまいました。何か良い方法があれば教えてほしいです。



市長から 災害図上訓練は、ゲーム感覚で楽しみながら行うことができ、かつ非常に有効な手段ですね。区役所の総務企画課がお手伝いしますので、気軽に相談してください。

防災機材の改良を

琴東町内会 荒川 勝美さん

市から、ジャッキやバケツなどの防災機材を援助してもらいましたが、訓練時、組み立て式の水槽を作るのに、10分以上掛かってしまいました。災害時にとても使えませんので、改良をお願いしたいです。



市長から 無理に情報を出してもらうことは法律上難しいと思います。近所付き合いを大切に、近隣の方とお互いに情報を共有するのが良い方法なのではないでしょうか。

市長から 一刻を争う中、10分も掛かってしまうのは問題なので、改良が必要ですね。皆さんも、機材を含め、防災体制などについて、年1回程度確認してほしいです。

災害時の緊急物資の提供は

月寒防災3の2地区 避難所運営委員会 高田 和志さん

われわれの地区の避難場所では、災害の際、飲み水はマンションの貯水槽から、食料は地域のスーパーから購入しようと思っています。市では緊急物資をどのように確保するつもりですか。



備えあれば憂いなし 非常持ち出し品を 準備しよう

食料と
水は3日分

- 食料
- 水
- 救急セット
- ラジオ
- 衣類
- 懐中電灯 など



このほかの非常持ち出し品や、災害が起こったときの注意点などは、家庭防災のしおりかホームページで確認しましょう。

配布場所／市役所6階危機管理対策課、区役所、まちづくりセンターなど
ホームページ www.city.sapporo.jp/kikikanri

詳細 危機管理対策課☎211-3062

危機管理対策部長から イオン、コープさっぽろ、東急ストアの3社と提携し、災害時には食料などを提供してもらいます。避難場所へ来た方には、食料や毛布などを提供しますが、皆さんも、食料や水などの非常持ち出し品を準備するようお願いいたします。